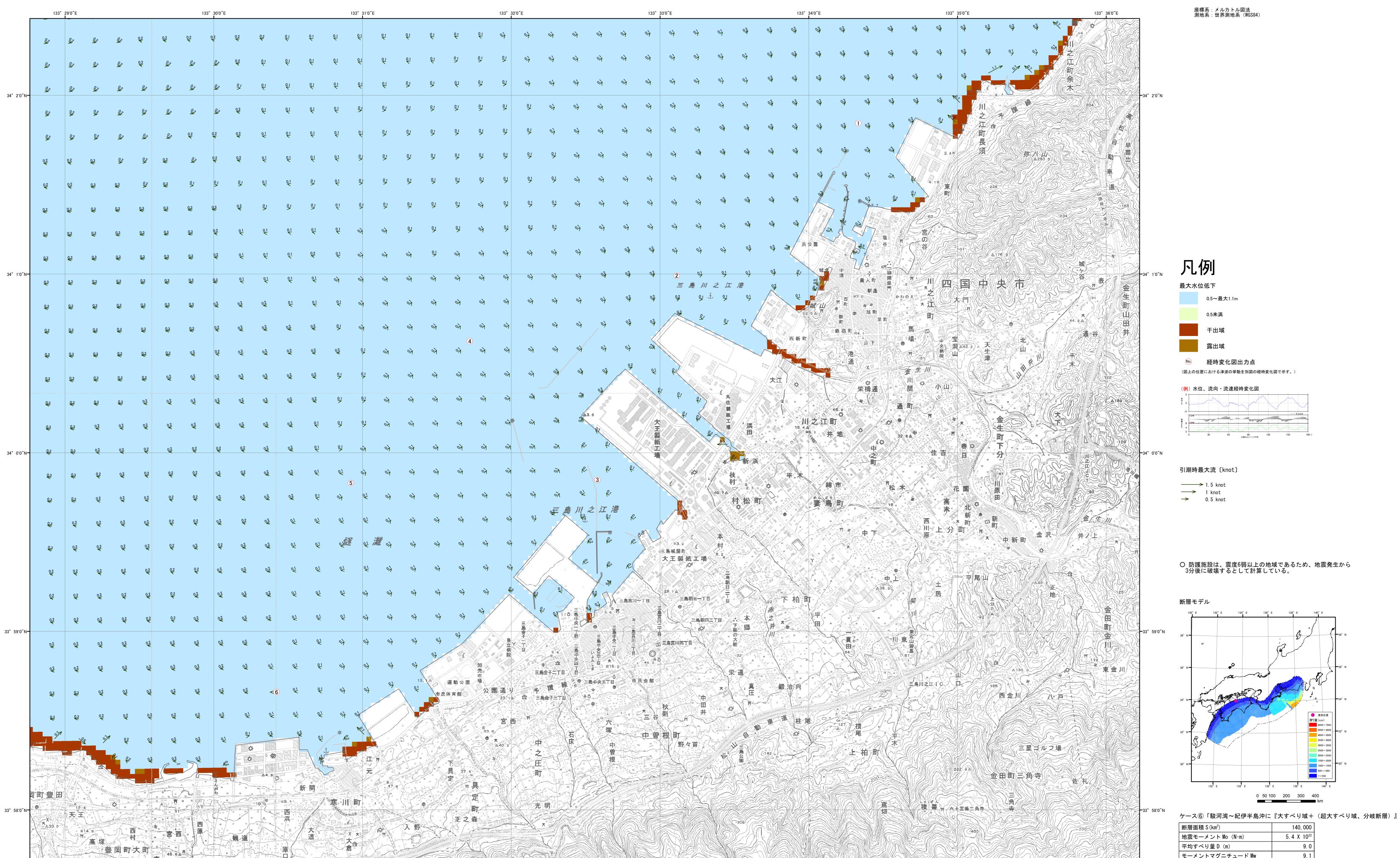
津波防災情報図

隆起量 : 平均 -92cm(-108cm ~ -83cm)

本図のシミュレーション結果は、震源の位置、規模、細かな地形などの 影響により、実際のものと異なることがある。





∆374.9-

133° 33'0″E

133° 32'0″E

○ 本図の作成にあたっては、"津波解析支援GISシステム(ArcGIS 10 対応)"を使用した。 ○ 本図の作成にあたっては、以下の資料を使用した。 ・海上保安庁が保有する水深データ ・基盤地図情報5mメッシュ(標高)・10mメッシュ(標高)、及び数値地図25000(地図画像)(国土地理院発行 国土地理院長承認 承認番号 平24情使、 第911号 平成25年3月29日)

133° 30'0″E

133° 29'0″E

133° 31'0″E

2,000 3,000 4,000 1,000

133° 35'0″E

133° 36'0″E

133° 34'0″E

モーメントマグニチュード Mw 9. 1

本断層モデルは、内閣府の「南海トラフの巨大地震モデル検討会(第二 次報告)(平成24年8月29日発表)」により公表されたものである。 使用した断層モデルは、内閣府より公表された11ケースの中から、本 図の区域において、浸水面積が最大となるモデルを選定した。